

# 平成30年度

事業報告

## 指導要項

社会福祉法人北日野こもれび会

障害福祉サービス事業所

ぴーふるファン

第2ぴーふるファン

共同生活ぴーふるファン

## 基本理念及びそれに基づく基本方針

### 理 念

障害のある人の、人生を輝かせる職場の提供と、人生を楽しむ暮らしを支援する。

### 基本方針

#### 1 利用者の人権と主体性の尊重

障害者の社会生活及び日常生活を総合的に支援するための法律に基づき、障害者個人が尊厳を持ちその人らしい生活を送れるように支援します。

\*延べ 655,2 名の方に支援を行いました。(月平均 54.6 名)

#### 2 利用者のエンパワメントの視点に立った自立促進

個別支援計画に基づき、自らの生きる力を高め自立自助を目指す多様なニーズに応える指導・支援をします。

\*新グループホーム（みんなサポ）で 10 名（男子 6 名女子 4 名重中度障がい者）が、新たに自立をしました。

#### 3 安全で安心充実した地域生活の確立

工夫された日常生活や社会参加活動等の体験・訓練を通じて、精神や身体を鍛え、心身の健康と、安心・安全な充実した地域生活が送れるように支援します。

\*各種鍛錬会及び土曜日カルチャー講座等で、心身を鍛え、地域事業へ参加をしました。

\*スズキ自動車総連スポーツ大会参加（越前市 AW アリーナ）

\*福井県・越前市の障がい者スポーツ大会参加（三国陸上競技場・福井県丹南総合体育館）

\*福井国体全国障がい者スポーツ大会 4 名選出（金・銀・銅各 1 個獲得）

\*福井国体看護師 1 名・支援員 2 名応援 5 日間

\*全国アビリンピック沖縄大会 PC ワード部門 1 名出場（県予選を勝ち抜き県代表として）

#### 4 感情を育成し生き生きとした日常生活を獲得する

生きるのに必要である「意欲」や行動の原点となる「やる気」を育成するため、多方面に渡る療育事業を実施し、もって感情全体を育成する。

\*福井県総合スキルコンテスト参加（軽作業部門金メダル・接遇部門金メダル銀メダル・私の主張部門金メダルと特別賞・調理部門銅メダル）

\*毎週土曜日各種カルチャー講座開設（障がい者スポーツ各種・調理・文化活動）

## 5 地域における公益的な取組みの実施

(経営の原則) 社会福祉法(第二十四条第2項)に基づき、日常生活又は社会生活上の支援を必要とする者に対して、無料又は低額な料金で、福祉サービスを積極的に提供するよう努めなければならない。(社会福祉法人の責務)(社会福祉法人の非課税の根拠) これらの取組み実施から、地域共生社会実現への道筋とする。

- \* 越前市赤十字奉仕団・越前市婦人福祉協議会ボランティア受入れ
- \* 福井県特別支援学校(嶺北・福井南・南越校)実習生受入れ
- \* 日中一次支援事業による高等部生徒利用者受入れ(春・夏・冬休み)
- \* 厚生労働省係官視察研修受入れ(医政局長・社会援護局長・就労支援係長)
- \* 他県共同受注係員視察研修受入れ(三重県就労センター協議会他)
- \* 他法人視察研修受入れ(東京リハビリ協会他)
- \* 「越前市福祉で街づくりフォーラム」(8月5日)事務局・当日6名派遣
- \* 越前市笙ネット参加係員1名(分ちあいプロジェクト事業も実施)
- \* 越前市障がい者雇用試験面接官協力
- \* 越前市新人職員研修講師協力
- \* 福井県就労継続A・B型事業所(企業マッチングプロジェクト)企画支援
- \* 越前市家内労働支援センター及び越前市社会就労センター事務局
- \* 越前市障がい者スポーツクラブ支援(理事長・理事1名・催事支援)
- \* (社福)福井県セルフダイバーティ連絡会参加
- \* 福井県知的障がい者福祉協会アールブリュット展係員2名参加

### 平成30年度 事業所の努力目標

#### 努力目標

#### (1) 地域福祉(CO手法の利用・構築)

「地域に根ざす社会福祉法人・障害福祉サービス事業所」「社会の一員」ということを前提に、地域社会をはじめ各種団体との交流を発展させ、他事業所との交流、企業・ボランティアの積極的導入を年間通して実施する。また、学校関係・各種団体・地域企業等との強い信頼されるネットワーク作りを拡大するよう努めると共に、地域の人々と好ましい関係を作る。これらは自立への大切なプロセスとの認識により、地域との連携を深めていきます。

(福祉的地域ニーズを掘り起こし、社会福祉法人としての公益的な責務を積極的に果たす。)

#### (2) 職員の資質向上

臨床(実践的対処)は、人材であり、高度な技術のある福祉サービスを提供し続けることや、次世代へ事業を引き継ぎ、切れ目の無いサービスを行うためにも、職員の育成は欠かすことのできないものである。また、福祉サービスの基本理念に支えられた福祉事業所は、コンプライアンスルールの確立はもとより、管理者を含む職員一人ひとりにおいて、社会福祉分野における国家資格制度として

の、社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士または、社会福祉主事及びサービス管理責任者等の、資格取得を目指すとともに、各種研修制度を活用し、新しい時代の福祉サービス人としての一層の知識と見聞を広め資質の向上を図ります。

(資格取得・研修内容等は時系列報告参照)

### (3) 非常緊急時の体制整備

障害福祉サービス事業所には、利用者の生命財産を守るという絶対的使命があります。日常の事業所運営においては、非常事態における生命財産の保護に備えた体制整備が絶対視されています。災害時や、事故、急病などに対処した緊急時地域協力体制などの整備も目標としていきます。

(年2回防災訓練・Jアラート設置試験)

### (4) 高齢化・重度多様化対策

利用者の高齢化・障害重度多様化対策として、各種療育プログラム（音楽療法・運動療法等）の充実を図り、余暇・レクリエーション支援も実施する。地域のあらゆる社会資源との協調体制を進めていき、環境整備・処遇向上に努めます。

(毎週土曜日カルチャー講座実施・作業機械等改善への取り組み)

### (5) 社会的公益事業への取り組み目標

- ・越前市地域公益活動推進協議会への加入（係員1名派遣）
- ・NPO 法人越前市障がいスポーツクラブ運営協力（理事2名・スポーツ指導員派遣・事業協力）
- ・越前市社会就労センター協議会参加運営事務局（家内労働支援・生活困窮者自立支援事業協力）
- ・県内嶺北管内特別支援学校3校（嶺北・福井南・南越）体験実習（就労実習）協力
- ・市内各種福祉団体研修協力（日赤奉仕団・婦人福祉協議会・民生委員児童委員会等）

(前5記述)

## 生活支援の目標

### 次の事を重点的に、基本的な生活習慣の確立、集団生活への適応を養う。

- (1) 健康・衛生・安全に気を配り、丈夫な身体を作るよう支援します。
- (2) 目標を持ち、決まりや約束はかならず守れるように支援します。
- (3) コミュニケーションの第一として、元気でさわやかな挨拶の励行が出来るよう支援します。
- (4) 生き生きと、明るく素直で、お互いが助け合う思いやりの心と感謝の心を養うよう支援します。
- (5) 余暇を上手に使うよう支援します。
- (6) 健全な金銭感覚を養うよう支援します。
- (7) 地域社会との交流や行事に参加するよう支援します。
- (8) 新聞・ラジオ・テレビ等に目を向け、社会の動きに関心を持てるように支援します。
- (9) いろいろな体験を通じて、生きる意欲・就労へのやる気を含めた感情を育てていきます。

### 各種療育事業を駆使し、感情を育成する。

- (1) 生き生きとした生活をしてもらう為にやる気や意欲といった最も育成しなければならない感情は、それ自体では育成しづらいものであるがゆえに、各種の療育事業（レクリエーション療法・音楽療

法・運動療法・各種コンテスト・スポーツ大会その他カルチャー講座)を年間通して実施し続け、これを通して利用者個々の感情を豊かに育成します。

## 就労指導の目標

### 技能の開発と訓練・職場マナーの涵養

- (1) できるだけ多種多様な生産活動に挑戦し、それぞれの利用者が持っている潜在的な能力が開発され、活かされるように努めます。
- (2) 委託加工においては、年間の作業量の目標達成及び正確かつ能率的な作業を目指します。
- (3) 自主生産及び販売事業においては積極的な新商品の開発に取り組むとともに、地域社会との融合を図っていきます。

### 職業的技術の向上と職場での適用能力を養う。

- (1) 職場体験実習・施設外就労実習を通して、自立・自活の認識を深め、社会生活に順応できる力を育て、働く喜びを高め且つ一般就労への力を育てていきます。

### 工賃向上責務

- (1) 就労継続 B 型においては、利用者が自立した日常生活、または社会生活を営む事を支援する為、工賃の水準を高めるよう、努めなければならない。(法第二百一条)とその責務が法により示されている。

第 1 ぴーぷるファン就労継続支援 B 型 平均工賃 81,237 円×23.8 名

第 2 ぴーぷるファン就労継続支援 B 型 平均工賃 70,168 円×15.8 名

## \*ヒヤリハット

\*プレス機の抜き型の刃の取扱注意 (刃に直接接触り手を切る)

\*木工のタッカーのトリガー取扱注意 (トリガーに思わずさわり針が飛び出る)

\*ビニール原反の台車取扱注意 (重い原反の移動の勢いがつきすぎ手を挟む)

\*商品段ボールを高く積む作業において落下注意 (まっすぐ積みずり落ちてきた)

\*通路において荷を運ぶとき身障者にぶつかる (通路が狭く運搬時、所かまわずぶつかる)

\*オーブンの天板に思わずさわり火傷 (軽傷)

\*材料の軽量ミス (商品化できず)

\*第 2 ぴーぷる 2 階への階段途中のじゅうたん張りがめくれて引っかかる (身障者への更なる配慮が必要) 階段のすべり止め設置等修理が必要

\*共同生活台所水道取扱注意 (レバーの左右で湯と水に使分けているので表示を大きくした)

\*シール機に手を挟み病院へ行く (火傷や骨への異常は認められなかった)

注意力が散漫な利用者への対応を検討し対策 (親とも協議)

## \*苦情窓口について

申し入れ件数 0 件

## 平成30年度 事業報告

月	内	福祉の店運営	研修計画
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(11 日水) 春季鍛錬会 (荒井・小橋・山本)</li> </ul>	福井県・各市町 販売継続(通年) 販売責任者・主任	O J T(所内研修)随時
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・FD 越前市練習会(20 日) (荒井・馬場・栗塚)</li> <li>・監事監査(25 日)</li> <li>・グループホーム防災訓練 (山田み)</li> </ul>	鯖江つつじ祭販売 市中央公園販売 4・28 日～5・6 日 越前陶芸祭り販売 (26～28 日)	
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定例決算理事会 (1 日金)</li> <li>・定例決算評議員会 (21 日木)</li> <li>・福井県障害者スポーツ大会 (10 日) (金岡・浅野・馬場)</li> <li>・自動車総連によるスポーツの祭典招待(17 日) (松原・荒井)</li> <li>・利用者県外 2 泊研修 (24～26 日) 神奈川県内 (主任・山田大)</li> </ul>		日本セルフ研究大会 (7・8 日東京中野) 田・金岡  調理担当者研修 (29 日金) 山田味  県社協主催各種職員研修会
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏季鍛錬会 25 日永平寺・東尋坊 (松原・荒井・馬場)</li> </ul>		日本知的福祉協会全国施設長研修 (2・3 日東京) 次長・山本・小橋 北陸地区知的障がい者福祉協会職員 研修芦原大会 (12・13 日) 主任・荒井 全国社会就労センター総合研究大会 (12・13 日青森) 田・長 社会福祉主事スクーリング 23 日～ 27 日金岡 医療福祉機構セミナー大阪校 27 日田・長
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・越前市福祉で街づくりフォーラム (5 日)</li> <li>・防災訓練 (避難・通報) (10 日) 山田防災マネージャー</li> <li>・ふる里踊り(13 日)(山本・栗塚・馬場) 敢闘賞受賞</li> <li>・盆休み (14～16 日)</li> </ul>	梨販売キャンペーン(7・8・9・10・11 月) 金岡・栗塚・岸本	
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者定期健康診断</li> </ul>	9月28日(金)	

	<p><b>25日</b> (主任)</p>	<p>たけふ菊人形販売 (~11月4日) 越前市赤十字奉仕 団及び越前市婦人 福祉協議会・保護 者各位販売応援ボ ランティア 国体会場にて販売 29日(土)~10月 15日</p>	
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国障がい者スポーツ大会福井県大会(13~15日) 13日開会式全員参加 フライングディスク大会 水野金アキュラシー・長谷川銀ディスタンス ボウリング大会 岡田銅 (FD主任・馬場・水泳金岡係員派遣)</li> <li>・18日東京リハビリ協会視察研修7名受入れ</li> <li>・法人監査(30日越前市)</li> </ul>		<p>サビ管取得研修 地域生活分野 31日(水)・11月1日(木)越前市福祉健康センター(山田・浅野)</p>
11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・越前市障害者スポーツ大会(FD市長杯)(11日)(荒井・馬場・栗塚)</li> <li>・秋季鍛錬会(19日)(金岡・小橋・松原)</li> <li>日産労連招待(劇団四季)フェニックスプラザ</li> <li>・福井県障がい者総合スキル大会20日 福井生活学習館(浅野・小橋・栗塚) (弁論第1位及び同率3位・調理第3位・接遇第1位と第2位・軽作業第1位)</li> </ul>		<p>サビ管取得研修 介護分野 11月5日・6日越前市福祉健康センター(山田・小橋)</p> <p>全国知的障害者福祉協会職員研修会(14~16日山口)次長・松原 東海北陸セルフ職員研究大会(15・16日富山)主任・浅野 全国社会福祉大会(22日)東京田</p>
12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インフルエンザ予防接種(4日)</li> <li>・そば打ち会(15日)</li> <li>・利用者ミニ文化祭・忘年会(24・25日)(金岡・山本・荒井)</li> <li>・防災訓練(避難・通報)(24日) 山田防災マネージャー</li> <li>・年末大掃除及び餅つき大会(28日)</li> <li>・年末年始休(29日~1月3日)</li> </ul>		<p>12月3日越前市就労センター協議会視察研修(たなかかばん)田・優</p> <p>12月10日虐待防止研修 馬場</p>

1	・成人式・皆勤賞受賞式・初詣・食事会 S氏成人式 総社大神宮参拝 (5日)(主任・小橋・荒井)	職員県外視察研修(12~14日) 日本セルフ菓子部会実地研修(18・19日)大阪 主任・金岡 パティスリー講習会 25日名古屋 主任・岸本	
2	・冬季鍛錬会(26日) (ボウリング大会) (浅野・馬場・松原)	恵方巻販売1日金 (金岡・山本)	全国セルフ施設長研修会 (27・28日東京) 田・優
3	・定例予算理事会 ・春季鍛錬会(15日) いちご狩り岐阜 (主任・栗塚)		8日異物混入セミナー主任

## 日 課 表(平日)

時 間

業 務 内 容

7:20~8:15	通所(送迎バス・自転車・家族自家用車送迎)	
8:15~8:30	利用者着替え・体操・職員朝礼	
8:30~8:40	全体朝礼(健康チェック)10分	
8:40~10:20	班別打合せ・清掃・作業その1	100分
10:20~10:30	休憩	
10:30~12:00	作業その2	90分
12:00~13:00	昼食(歯磨き・トイレ・手洗流し共同利用各所清掃・休憩)	
13:00~14:30	作業その3	90分
14:30~14:40	休憩	
14:40~16:15	作業その4(清掃後始末等5分) ・警報が市より出た時・冬期間は早期作業終了有	95分
16:15~16:20	後始末・着替え等	
16:20~17:10	利用者帰宅(送迎バス・自転車・家族送迎)	

\* (土曜日の日程・取扱い)

午前8時00分より午後2時までとする。

療育プログラムに添って、運動・音楽・調理・生活・学習等の各種セラピーを実施する。

\* その他、四季に応じた、鍛錬会・各種体験事業を取り入れる。

\* 土曜日の日中一時開所時間も上に同じ



## 月次利用者数及び職員定数換算表

### 平成 30 年度月次利用者数（延べ人数）

稼働日	4月 22日	5月 23日	6月 22日	7月 23日	8月 23日	9月 22日	10月 23日	11月 22日	12月 23日	1月 23日	2月 20日	3月 23日
移行 現員 6	129 98%	135 98%	131 99%	133 96%	128 93%	123 93%	137 99%	132 100%	132 96%	133 96%	119 99%	134 97%
生介 現員 9	196 99%	202 98%	197 99%	204 99%	200 97%	195 98%	201 97%	196 99%	202 98%	201 97%	178 99%	201 97%
B型 現員 25	499 90%	525 91%	505 92%	532 93%	537 93%	526 96%	556 97%	510 97%	518 90%	518 90%	451 90%	504 88%
第2B 現員 16	323 92%	339 92%	315 89%	354 96%	353 96%	336 95%	355 96%	347 99%	358 97%	359 98%	322 100%	367 99%

#### \* 第1ピーぷるファン多機能型 平成30年8月1日～

多機能型定員40名（生活介護12名・就労移行6名・就労継続B型22名）

・管理者兼サビ管

常勤兼務 0.8 田辺 義明 多機能型管理者 0.1 兼サビ管 0.7（就労・介護・地域生活）＋  
（苦情解決責任者）（会計管理責任者）

・嘱託医 非常勤嘱託医師 1 財団医療法人中村病院（医師）中村康孝-

・生活介護 定員 12名 現員 9名 職員定数 5 : 1

常勤専従 1 森本 由香里 看護師（介護福祉士）兼 主任＋（苦情受付担当者）＋  
（就労支援員有資格）＋（サビ管有資格・就労・介護・地域生活）＋（調理師免許）

常勤専従 1 栗塚 初枝 生活支援員

・就労移行 定員 6名 現員 6名 職員定数 6 : 1

常勤専従 1 浅野 泰弘 就労支援員（社会福祉士）＋（サビ管有資格・就労・介護・  
地域生活）

常勤専従 1 馬場 雄平 職業指導員 兼 施設外就労支援員

・就労継続B 定員 22名 現員 25名 職員定数 7.5 : 1

常勤兼務 0,8 長谷川 洋子 職業指導員 兼 副施設長 兼 出納係 GH サビ管（サビ管  
有資格・就労・介護・地域生活）（調理師免許）

常勤専従 1 小橋 雄三 賃金向上達成指導員（サビ管有資格・就労・介護）

(防火管理者有資格) (保健体育中・高教員1種免許)

常勤専従	1	川 口 悠佳里	職業指導員
常勤専従	1	金 岡 真里	生活支援員 (中級障害者スポーツ指導員)
常勤専従	1	岸 本 由佳理	職業支援員兼 施設外就労支援員

\* 開所日平日の支援員余剰は日中一時支援事業支援員を兼務。

多機能型休日の土曜日は支援員等6名以上が日中一時支援事業支援員とし勤務する。

## \* 第2 ぴーぷるファン

・就労継続B型 定員20名 現員16名 職員定数7.5:1

・管理者

常勤兼務 0.1 田 辺 義 明

・サービス管理責任者

常勤専従 1 長谷川 浩 一 副施設長心得 (サービス管理責任者・就労・介護)

・支援員等

常勤専従 1 荒 井 崇 賃金向上達成指導員 (就労支援員有資格)

常勤専従 1 山 田 大 希 職業指導員 (福祉施設防災マネージャー有資格)  
(サービス管理責任者有資格・就労・介護・地域生活)

常勤専従 1 松 原 真理子 職業指導員兼生活支援員 (小学校教諭1種免許)

常勤専従 1 山 本 恵 職業指導員 (保育士・幼稚園教諭2種免許)

## \* 共同生活ぴーぷるファン

・共同生活援助 定員8名 (現員7名)

・管理者 0.1 田 辺 義 明

・サービス管理責任者 0.2名 (30:1)

常勤兼務 0.2 長谷川 洋 子 サービス管理責任者 (地域生活)

・共同生活援助生活支援員 0.1名 (程度区分3 (宝木1人) に対し9:1)

常勤兼務 0.2 山 田 味左恵

・世話人 1名 (利用者6:1)

常勤兼務 0.8 山 田 味左恵 世話人

非常勤専従 0.5 藤 田 あさひ 世話人

**委嘱** 苦情解決第三者委員 ①坪田裕子 ②伊藤嘉規

## その他の係り

- 1 重要事項説明及び契約
- 2 会計責任者
- 3 出納係
- 4 苦情処理 (受付担当者)

全職員  
田辺 義明  
長谷川 洋子  
森本 由香里

(苦情解決責任者)  
(第三者委員) 当法人監査役員

- 5 支援費等請求事務
- 6 リスクマネジメント担当 (食品衛生管理含む)
- 7 衛生管理
- 8 職場開拓担当
- 9 販売係り (県庁他市町役場等)
- 10 コンプライアンスアドバイザー
- 11 防火管理者 (普通救命講習修了者)
- 12 防災マネージャー
- 13 本部事務局兼任
- 14 越前市地域公益活動担当者

田辺 義明  
坪田 裕子・伊藤 嘉規  
栗塚初枝・松原 真理子  
長谷川 洋子  
森本 由香里  
小橋雄三・荒井崇  
金岡 真里  
森本 由香里・川口 悠佳里  
山田 大希・山田味左恵  
山田 大希  
栗塚初枝  
川口悠佳里

### ピーぷるファン

#### 自主生産 G

弁当・縫製 長谷川洋子 (職員及び事業管理)  
菓子・弁当 森本由香里 (各催事販売・アセス契約・健康衛生管理・苦情受付)  
弁当・菓子 川口悠佳里 (請求関係)  
縫製・弁当 金岡 真里 (販売)  
弁当・菓子 岸本 由佳理 (販売・ソウウェルクラブ)

#### 委託 G

委託作業開拓 浅野 泰弘 (虐待防止委員・施設外就労)  
馬場 雄平 (カルチャー場所市社協等確保届・自動車税担当・施設外就労)  
若越チェア 小橋 雄三 (作業開拓・虐待防止委員)  
金岡 真里 (椅子カバー縫製)  
軽作業 栗塚初枝 (利用者名簿県届出・利用者旅行積金・職員積金・共済・事務局)  
プレス作業 岸本 由佳理

### 第2ピーぷるファン

#### 委託 G

長谷川浩一 (車両・建屋管理)  
カット 山田 大希 (施設外就労・防火管理者・危険物取扱責任者)  
シール 山本 恵  
1枚たたみ 松原真理子 (請求関係)  
施設外就労 荒井 崇

グループホーム 山田味左恵・藤田あさひ